

山行報告書

報告書作成

野島昭彦

山名 [山域]	男体山、白根山	目的と方法	日光方面100名山 2山日帰り往復
登山期間	5月19日-21日	山行形態	夜行1泊2日
参加人数	3名		

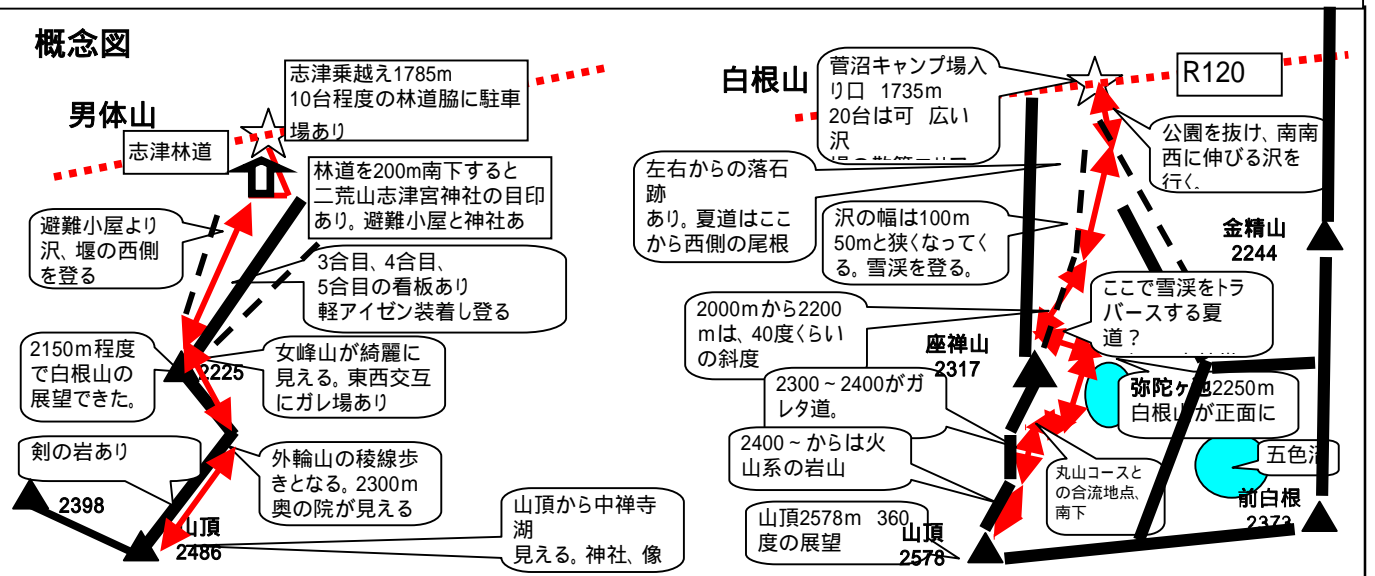
行動記録

5/19: 20:30岩津市民センター集合 20:45発 = 豊田東IC = 東海環状道路 = 駒ヶ根SA(休憩、おにぎり購入) = 更埴JC = 佐久PA(ドライバ交代)=藤岡JC = 沼田IC = 道の駅白沢 25:15着(仮眠)

5/20: 5:00起床 朝食 6:10道の駅白沢 = 7:30戦場が原、8:00志津乗越駐車場(1785m)8:15-11:00 頂上(2484m、30分休憩) - 14:00下山 14:30二荒山神社(30分休憩) = 15:00分中善寺湖観光、華厳の滝鑑賞 = 16:00奥日光湯元キャンプ村(テント準備)、温泉:奥日光湯元旅館 500円 17:00 湯元湖 湖畔の市民ひろばの東屋にて夕食会 19:30 テントにて就寝 男体山 志津乗越 往復ルート 歩行時間 5時間45分 (休憩30分含む)

5/21: 5:00起床 朝食 6時奥日光湯元キャンプ村発 6:30菅沼登山口、6:40発(1735m) = 8:37弥陀ヶ池10分休憩 = 9:48白根山頂上(2577m、45分休憩)10:30発 - 11:30弥陀ヶ池 = 12:30菅沼登山口着 12:50発 = 13:30(白根温泉加羅倉館温泉410円、14時30分発) 15:30沼田IC = 関越道 横川SA(食事休憩) = 長野道 = 中央道 駒ヶ根SA(ドライバ交代) = 東海環状道 = 豊田東IC 20:10時頃 岩津市民センター 20:20頃 解散
白根山 菅沼ルート 歩行時間:6時間 (休憩1時間含む)

概念図



日誌

5/19 小雨交じりの中 岩津市民センターに集合。リーダーNa氏に車に荷物を詰め込み即出発。道中天候の悪化が懸念されたが、走行中はひどい雨はなし。駒ヶ根SAで、I氏の朝食(おにぎり他)を購入。佐久SAで ドライバを交代し、道の駅 白沢に25:00過ぎに着く。I氏が車、Na氏、Noは道の駅の軒先にベンチを利用した寝台を2床準備して仮眠。

2時すぎよりかなりの強い雨になる。が 寝ているようだ。

5/20 5時 4時すぎより明るくなり5時起床。そのうち日差しがあたり少し暖くなる。どうも 我々の頭の上だけ、スポット的に晴れているようだ。広い駐車場には10台前後の車両があり、やはりPキャンしている模様。

朝食とり6時過ぎに出発。日本ロマンチック街道??(国道120号)に行く。どこが ロマンチックなのかわからぬが、

新緑は綺麗。ただし分厚い雲がせまっていた。丸沼、菅沼をすぎ金精山トンネルをすぎると、一転そこは、青空が広がっていた。どうも群馬は曇りだけど栃木は、晴れ?のようだ。正面に男体山がせまる。若干山頂に笠がかかっているが、なんとか持ちそうな雰囲気。本日のキャンプ地 湯元湖を確認ののち戦場が原に向かう。展望台にて本日の男体山を眺む。戦場が原から2k程度もどり 光徳入り口よりしず林道を行く。ミズナラ林、そして唐松林を行く。唐松林の新緑が美しい。林道を少し登ると志津乗越えにでる。10台ほど駐車可。登山開始。林道を200mほどいくと神社入り口がある。そこを入り 神社より西側に向かう。途中倒木があり、一旦コースを見失う。地図を確認

し笹原の20m先に登山道を発見進む。最初は 広い沢の堰を西側みながら南下する。登山道はえぐれて、残雪、泥の混じりとなっている。軽アイゼンを装着する。東西から ガレ場がせまったところで稜線にでる。振り向くと明日の白根山が美しい。左右から ガスが回り込みつつある。稜線にでたところで東南方向からのガスが一旦山頂エリアを覆う。しかし 山頂、奥の院につくと ガスは晴れ、中禅寺湖が眼下に広がった。若干風があるので 神社の裏で休憩、食事。

当初は、雨中での山行が予想されたので、中禅寺湖他の展望に大満足。30分ほど休憩し下山開始。途中で 1回程度休憩で2時には下山。中禅寺湖に降りて、二荒山神社 華厳の滝を観光。華厳の滝は、お土産やの無料P利用。この名物はゆばらしい。

温泉は湯元温泉旅館で入る。白濁した硫黄泉でなかなかのお湯。ゆったりする。駐車場は限定されたエリアなので、旅館の方に確認必要。夕食は、湖畔の公園の東屋で。キムチなべを頂く。手馴れたリーダーのさばきに感心。

テントにもどり、20時頃寝るが、激しい強風。2時頃?ついにテントの支柱が折れ倒壊状態に。応急処置をするがほとんどつぶれた状態。雨もふいていないので ひとまずそのまま寝て、5時頃起床して回収した。

5/21 強風なれど 快晴。朝食は もち入りきつねうどん(カップ麺) + オレンジ 白根山に向かう。菅沼登山口より登山開始。あるいて20mで 残雪。冬道の雪渓を行く。くさった雪ではあるが 先行者のステップもしっかりしており2時間ほど登る。1時間で休憩の予定であるが雪渓上のためそのまま2時間登った。弥陀ヶ池にて大休止。ここから白根山の岩山が眼前にせまる。最初は雪渓、そしてガレタ道、最後は火山系の岩山。1時間で山頂に。360度 会津駒ヶ岳、燧ヶ岳、至仏、武尊、すかい、赤城、浅間まで見渡せた。下山は同ルートを下る。雪渓上部のくだりにて 3回ほどNoはこけて10mほど滑った。後半は、なれて問題はなかったが、未熟を痛感。

2時間で下山。温泉は 500円以下を探し、丸沼(1000円) 座禅(ロープウェイで休み)をさまよったが、白根温泉加羅倉館を発見。無色の硫黄泉。簡素な作りだが、さっぱりした良い温泉であった。

帰りは沼田IC で横川SAで昼食、休憩。妙義山を眺め、帰路についた。全て 計画通りに進んだ。周到な準備をしてくれたリーダーに感謝。